



支部だより No.142

日本山岳会京都・滋賀支部

2021年3月15日

新年度を前に

松下征文

新型コロナに翻弄された一年でしたが未だに収束の目処も立たず猖獗を極めています。

感染が拡散拡大（1月20日現在）するなか会員諸氏の感染を案じる日々です。

自粛という中でも閉じこもらずに元気良く、考えられる感染予防で楽しめる山行、将来の目標に向けてのトレーニング、遭難防止活動を今年度以上に続けていきましょう。

多様化してきた登山をそれぞれの環境にあった計画のもとに多様な発想で楽しんでいただきたいと思います。

先輩会員は今までの登山技術を後輩会員に継承し、そのうえで若い会員は技術の向上に励んでいただきたいと思います。

新年度からは日本山岳会120周年記念に向けての計画で古道調査山行が全支部で活発になっていくでしょう。

ヒマラヤのグレートトラバースも昨年に引き続き行われる予定です。京滋支部の皆様も是非参加していただきたい。

京都支部発足時に今西錦司顧問の発した「陰謀団体たれ」を忘れてはなりません。ヒマラヤを始め世界にはまだまだ血の沸き立つ魅力的な未踏の山やルートが無数にあります。若い会員に夢を引き継いでもらいたい。

支部内の部会活動は新たな部会等も芽生えてきました。

新年度の計画も予断を許しませんが、新型コロナに負けることなく安全第一で楽しんでいきましょう。

山歩会例会

阿星山

宇都宮道人

大津より国道1号を通り、草津、栗東を過ぎ、野洲川を石部大橋で渡ると右手に明瞭にその姿を現す山が阿星山、その向こうの飯道山へとつづく。

青い空、ところどころに薄く白い雲が浮かぶ。天が高い。好天である。

午前10時、長寿寺前より入山する。はじめは舗装された緩やかな道を進む。13名もの人数、おしゃべりが続く。やがて林の中、落ち葉の山道となり、勾配もきつくなる。おしゃべりが止む。展望はまだない。上方より光が注ぐ。歩きはじめて30分、坂の途中で小休止。

登山再開。すぐ林道に出る。幅5mほど、舗装されている。落葉樹に囲まれた静かな道、カーブを描きながらゆっくり上る。おしゃべりが始まる。秋の山を楽しみたい。

20分ほど進むと三叉路がある。東側下方に池が見える。阿星山ハイキングコース入口を案内する看板、獣出没注意の看板もある。小休止。

11時5分、阿星山ハイキングコース入口に着。山頂まで40分の表示。木段となり、山道に入る。11時20分、あじさいの丘と記されたあずまやに至る。木々の隙間より西方を展望する。湖東の街、淡いブルーのびわ湖、比良の山並み。肌寒さを感じ、ウインドパーカを着る。

ふたたび歩きはじめ、11時40分、山頂まで約10分、展望台へ約5分、の標識。山頂への道を外れ、展望台へ。一旦下り、また登るとあずまやの展望台がある。さきほどと同様の光景。だが比良山系の北方までよく見渡せる。前の三上山も美しい。

本道に戻り、山頂を目指し尾根道を進む。眼下に栗東トレーニングセンター、瀬田、大津の街並みも遠く望める。やがて電波設備が見え、急な木段を上り切り、12時5分、山頂に着く。阿星山の標識が多数、木々に結び付けられ、また建てられている。標高693メートル。飯道山へつづく道を示す小さな標識もある。三角標柱の上面のみ地面より現れている。周りの土を取り除き、

巨木探訪シリーズ

福井県若狭町方面

(自然保護部会 11 月例会)

岡田茂久

記された文字を読む。二等三角点。恒例の集合写真撮影のち、ランチタイム。陽の当たる登山道に列に腰をおろし、南西の山並みなど楽しみながら持参の弁当をいただく。暖かく風もなく、お腹が大きくなるとそのまま昼寝をしたくなる。

山頂より少し下ったところにある、展望の峰と表示されたあずまやで輪になる。今月、急逝された鮎川さんのご冥福を祈り、黙祷を捧げる。

13時15分、下山開始。往路を戻る。13時45分、林道の終点、三叉路に至り、小休止。林道を下り、ふたたび山道に入り、14時25分、長寿寺の門前に帰着。山行中、外していたマスクを付ける。

長寿寺は湖南三山のひとつ、ちょうど紅葉めぐりのイベント開催中。平日にもかかわらず多くの人出。入山し紅葉を楽しむ。国宝の本堂にも趣きがある。長寿寺前、14時59分発、コミュニティバスに乗車、JR草津線石部駅へと帰路に付いた。

実施日：2020年11月24日（火）

参加者：宇都宮道人（L）、中川 寛（SL）、幣内規男、竹下節子、能田直子、遠藤将一、森 栄司、大倉寛治郎、（友の会）川崎紀久子、馬場信枝、橋本裕子、京極明美、中塚智子



三角点を囲んで



二等三角点阿星山とタヌキ

2020年11月25日、新型コロナウイルス感染拡大のニュースに気が咎めながらも、少人数なので11月の巨木探訪シリーズを実施した。四条大宮を8:30出発、天候は晴れであったがコロナ対策で車窓を開けての走行は少し寒く感じる。

福井県方面に向かう場合は、大原からR367を經由し今津からR303に合流する。小浜方面の嶺南地方に向かう場合はR303を左折、敦賀方面以北の嶺北地方に向かう場合はR303を右折し、R161に乗るのが定例である。今回は今津でR303を右折し若狭町に入りR27号を北上、県が若狭牛の飼育をしている嶺南牧場入口分岐から倉見峠を越える。

R27号から三十三間山登山口方面への側道に右折、しばらくで道路脇に「タブ」の大木を見つける。車を止めて観察していると村人が何事かと驚いて居た。この周辺では「タブ」の大木は何処にでも見られるようである。

三十三間山登山口を過ぎ成願寺集落の「闇見神社＝くらみじんじゃ」に到達。「沙本之大闇戸売命＝さほのおくらみとめのみこと」という聞きなれない女性の神様と、菅原道真を祀る神社で若狭の「闇見の天神さん」として近辺の人々の崇拝を集めている。社務所には巨大な木彫りの牛が鎮座していた。春の大祭には長さ6尺の松の生木でできた大御幣を地面に叩きつけながら、社殿に向かう「大御幣搗き」という奇態な所作が行われるという。

巨木の対象はスダジイ6.5メートルであるが、境内にはスダジイ、ハリギリ、タモ、サカキ等の巨木があちこちにあり見当がつかない。参道脇で特に目立つタモの根方に「天然記念物 闇見神社のハリギリ 町指定」の標柱が建っていた。どうも委託された業者が治まりの良い場所を選び「闇雲」に標柱を設置したのではないか。いかにも「闇見神社」らしいが、来年の初詣は丑歳で天神様は賑わいが予想される。それまでに正しい位置に建て直されることを祈る。

神社の参道脇に「近江坂古道の謂れ」という看板が建っていた。箱館山の「ピラダス今津」から「大御影山」に向かう「近江坂」は知っていたが、「近江坂古道」というのは知らなかった。謂れによると、南北朝以前から今津の「酒波寺」と「闇見神社」は交流があり、今津から近江坂、大御影山、大日岳、三十三間山を経る

20キロメートル余の長大な尾根を人馬が往来していたという。謂れには三十三間山の裏手にある天増川上流の秘境、廃村「能登郷」にも触れられている。

次は R27 号を北上し高速道路のガードを潜り、三方五湖の菅湖に近い「宇波西神社＝うわせじんじゃ」に向かう。宇波西神社の祭神は彦波瀲武鸕鷀草葺不合尊（ひこなぎさたけうがやふきあえずのみこと）、神武天皇の父親で「ユダヤの古代王朝」とも関連があるという。目的の巨木は「大杉 幹回り5メートル」である。ここにも闇見神社と同様の「宇波西神社の大杉 町指定」の標柱が建っていた。手水舎の水は祭神にちなみ、鶺鴒が口から吹き出している珍しいもの。神社周囲は道路を含め美しく整備され、整い過ぎていて公園化されている感じ。

県道を（向笠＝むかさ）集落まで戻り、「国津神社」の巨木「ムク 幹回り5.1メートル、ケヤキ 幹回り5.1メートル」を訪ねる。向かって中央に国津神社、右に神明社、左に天満社と、いう同じ形と大きさの三つの社殿が並んでいるのが印象的で、境内の立木は巨木が多く、また台風の影響か途中で折れている木があり同定できなかった。

既に時間は12時を回っていたが、三方湖畔の R162 号を田井集落の「多由比神社＝たゆひじんじゃ」に向かう。こじんまりとした神社だが、正面から見るとなんだか樹高の高い木が目立つ。

祭神は「誉田別尊（応神天皇）＝ほむだわけのみこと」、歴代天皇で「神」のつくのは神武、崇神、応神の三天皇しかない。全国で約半数の神社が祀るという八幡様という神様、八幡神社とは応神天皇を祀る神社である。応神天皇は日本書紀で実在が確認できる天皇で、皇后の他10人の妃を持ち27人の子供をもうけている精力抜群の天皇様である。

多由比神社はモミの巨木が目的だったが、社殿正面石段の両脇に、石段を押しつぶす勢いで立っている2本の大杉の方が印象的だった。モミは梅の誤りだった。見分け方はモミは個々の葉が小さな吸盤で枝に吸いついている様に見え、球果は目の詰まった細長い松かさ



闇見神社のハリギリの巨木

状。一方梅の葉は枝から自然に生えており、球果は実の枚数が少なく隙間の多い松かさ状である。社殿前の稚拙な彫りの鼻べちの狛犬石造が愛らしかった。多由比神社の春祭りには伝統芸能の「エッサカエツ」が演じられるそうだが、どんなものか想像もつかない。

三方湖畔の「湖畔」というレストランでかつ井の昼食。午後は常神半島に向かう。常神半島は基部の三方五湖と、観光道路レインボーラインが頂上まで通じている梅丈岳から、西北に7キロメートル程日本海に張り出している半島で、半島の中央に走る山並みの西側は若狭町で東側は美浜町である。

若狭町側は「天然記念物の蘇鉄」がある先端の常神集落まで、県道216号が通じており集落もあるが、美浜町側は断崖絶壁が続き、数ヶ所に小さな砂浜はあるが人家はおろか道路も無く、海上からしか見ることが行くことも出来ない。常神半島先端から500メートル離れたところに、周囲3キロメートル程の「御神島」があり、近年、シーカヤックでしか訪ねられない「常神半島青の洞窟」探勝に人気がある。

三方湖畔からレインボーラインを左に分岐し、海山集落からトンネルを数本抜けて神子集落に入る。

地図には道と神社が記載されているが、現地では道が見つからない。畑の畦道から無理に神社にたどり着いた。「神子神社のタブ」は境内の集会所らしき建物に隣接し、押しつぶさんばかりに立っている。平地の少ない半島の神社裏山には斜面に張り付くように、板根



多由比神社

の発達した樹木が多い。帰途は民家の軒下すれすれの1メートル幅の道を、迷いながら県道にたどり着いた。

小川集落まで引き返し「小川神社のタブ」に再開する。どっしりと構え樹勢の衰えを知らない「巨木のタブ」は、ますますその存在を誇っているようであった。幹回り5.3メートルの「かごの木」の巨木もある。

日本三大紬で有名な八丈島の「黄八丈」は、黄色、鳶色、黒色の3色が基本色で、全て絹糸を草木染するのであるが、「タブの木」の樹皮から採れる染料が鳶色、黒色は「スダジイ」の樹皮で染めた糸を、自然の沼で「泥付け」して、泥の中の鉄分とスダジイのタンニンを結合させる「泥染め」(鉄媒染)で得るという。「タブの木」「スダジイ」という巨木探訪おなじみの樹木が、このような役にたつ使われ方をしていたとは、不勉強にも初めて知ったことであった。

往路を帰京し四条大宮には16時過ぎの帰着であった。

実施日：2020年11月25日(水)

参加者：中川 寛、山村孝夫、柏木俊二、岡田茂久

健幸登山教室

白滝山1022m

竹下節子

今回の登山教室は季節が変わって秋山のリスクを回避する読図と歩き方、緊急事態への対応、応急処置を学ぶ。場所は坊村→伊藤新道出合→ワサビ天井滝→白滝山→オトワ池→長池までの往復で実施された。今朝、来る途中、雪を被った比良山系が見えた。今日は冷たい登山教室になりそうだ。

坊村に7時30分集合。参加者の紹介、計画の概要、地図の確認、装備をチェック。

7時55分出発。40分程で伊藤新道分岐に着いた。伊藤新道に入る前に白滝山の特徴と秋山のリスクについてレクチャーを聴く。伊藤新道から白滝山は夏でも迷いやすく秋は更に危険な山に変わるようだ。分岐から一歩踏み入っただけで陰気な谷合だと感じた。濡れ落ち葉で覆われ、無造作な倒木、急なザレ場、散在する大小の岩、昼でも薄暗く、不明瞭な足元が秋山のリスクを語っていた。11月末ともなると日照時間は短く日没も早くなる。天候が崩れると冬山と化すこともある。リスク満載だ。

L(リーダー)より「注意して歩いてください。」と声がかかる。歩き始めの注意は転倒しないように歩くこと。石車に乗らない、木の根っこ、枯れ枝、段差、何が隠

れているか分からない。「躓かないよう滑らないよう足の裏で落ち葉の下を確かめて歩く。」と、歩き方の指導。

分岐から1時間程で大小2つの滝が出て来た。滝の手前左斜めを道標に沿って行く。ワサビ天井滝へはここから西に折れて進むが、道はどこか? Lがここ? 行けるか?」の問いかけで不注意な自分に気が付いた。人に追従はNGの教訓を思い出す。「おやっ?と思ったら地図を確認する。」の指導。曖昧に進むと大きな間違いに繋がる。この周辺はややこしい。自分の地図にも印をつけていた場所だ。現に道迷い遭難のきっかけになった辺りだと聞く。西へ行く道を見逃したか? 立ち止まって目線を上げると死角を越えて登山道が見えた。足元右の小さな崖を越えて沢を渡りワサビ天井滝への道に乗ることが出来た。ワサビ天井滝の南東に向きをとって白滝山の登りにかかる。広々した雑木林の斜面を登る。色んなテープがあったが、信頼できると教わった警察消防のテープ(白にピンク)を選んで歩いた。11時9分標高1022m白滝山頂上到着。落ち葉の上に薄っすら雪が積もっていた。次はオトワ池、長池へとすすむ。幾つかのコブがなだらかな高低差で続く。40m程下った南方にビワコバレースキー場が見えた。進行方向には黒々としたイノシシのぬた場があった。ここから5分程でオトワ池に着いた。左、夫婦池方面の道標と長池への道標とに分かれる。周囲の枯れた風景が登山道を隠している。少し移動するだけでも道を失いそうな地形だ。そして水の無い長池に着いた。一枚上着を羽織ってランチタイム、温かいラーメンの力を感じた。体が温まったところで下山。Lに夫婦滝の別道を案内してもらいながら元来た道へ戻る。が? 今朝通った所の判断がつかない。きっと道迷いはこうして起こるのだと思う。Lから「行く方向はどっち?」の質問が来た。「一瞬ヒヤッとした。」落ち着いて周囲を見渡すと黒々としたイノシシのぬた場が見えた。今朝の記憶が白滝山へ戻る道と繋がった。以前の遭難はこの辺り? オトワ池と白滝山の間を東に行き過ぎて残念な道迷いになった。この辺は迷いやすい地形なのだ。それを回避するには行動中も小まめな地図確認が重要だと指導があ



長池への樹林帯

る。現在地を知るには地形図とコンパスを使用して地形図の整置を行う。出発地点でも整置しておく。プレートコンパスのノースマークと地形図の磁北線を平行に合わせて磁針が磁北線と並行となるように向きを変える。判断できる山や尾根など2か所を選んで方角をコンパスで測る。その軸線上の交わる点が現在地。地図確認は怠らないことと何度も声を上げて伝えられた。それでも現在地が不明であれば合っていた場所を思い出す。可能なら引き返す。分からない場合は山頂や尾根を目指す。谷間は決して降らない。夜になる前にビバークする。不安になるが焦らず落ち着いて行動すること。「明けない夜はない！」と伝えられた。

そして緊急事態！登山道で人が倒れた。という設定。さて、どう行動するかが試された。最初にすることは、◎呼びかけや肩を叩いて意識を確認「もしもし？大丈夫ですか。」○呼吸、脈拍、怪我など命に関わることを目視、触手確認。意識が有れば要救助者の反応を見ながら応急処置をする。心肺停止は怪我の有無関係なく、心肺蘇生を行う。胸骨が5cm下がる力で胸骨上を1分間に100回～120回強く速く圧迫する。最終手段のヘリ要請はレスキューポイントのルート名を覚えて伝える。と指導があった。

遭難の原因の殆どが下山中の道迷いや転倒。次に滑落、病気、疲労による転倒だと聞いている。これらを回避できないと安全で楽しい健幸登山は望めない。

今日は、遭難は何故起こるかを歩きながら体験させて頂き、考える教室になった。

秋山を健幸に楽しむには①山の特徴、②気象、③季節、④知識、⑤装備、⑥体力、⑦技術について夏山とは違う



展望のない山頂

情報収集と事前準備が必要だと感じた。

帰路も気が抜けない。疲れた上の急下降はキツイ！でも「転倒しないように」歩く。

無事下山、ありがとうございました。お疲れ様でした。

実施日：2020年11月29日（日）

参加者：松下征文（L）、竹下節子、（友の会）宅間 仁、

（一般参加者）仲井照雄

山歩会例会

忘年山行 鷹峯三山を巡る

川寄紀久子

鷹峯は京都市北区に位置し、本阿弥光悦が一族や日蓮宗信徒と移り住み、芸術郷を築いた地である。光悦寺にある立札に三つの山姿が描かれ、そこから鷹峯三山が眺められる。東から鷹ヶ峯、鷺ヶ峯、天ヶ峯。

集合時間11時より早く地下鉄北大路駅南改札口に8名が揃い、北大路バスターミナルより11時19分発 原谷行に乗り、20分程で原谷口下車。住宅街を常信寺に通じる道を探すが見逃し、少し戻ると家の横の細い通路の奥に石段を見つけ上って行く。

常信寺の敷地奥から山道に入る（11:55）。ウラジロ群生する不明な道をGPSと地図を確認しながら登って行くと、原谷弁財天からの道と合流した（12:25）。尾根道を少し行った大岩の上から京都市内が見える。道なりに進んだが、山頂から外れているのに気づきまた戻る。

天ヶ峯（桃山466m）山頂への道に枯れ木に「桃山」の文字が見える。目印テープをたどり、倒木を乗り越え急な坂を登りやっと到着（13:05～13:36）。展望はないが平地で少し遅い昼食をとる。尾根道まで戻り、歩きやすい長い下りを一気に下山。当初予定していたルートより遠回りしたようだが、東海自然歩道に出た（14:15）。紙屋川（天神川）沿いを千束まで歩き、東海自然歩道の案内図を右折し農林橋を渡り、舗装道路を「しょうざんゴルフクラブ」に向かう。

鷺ヶ峯（314m）はゴルフ練習場の駐車場から見える（14:55）。枝が足や顔に当たる道なき道を藪漕ぎしながら進み、2山目到着（15:30）。

鷹ヶ峯（元山260m）へは日が暮れないうちにと尾根道を急ぎ3山目（16:00）登頂。山頂表示板もなく展望もない。

無事三山を登り、下山路の左大文字山（234m）へと向かう（16:11）。左大文字火床（16:20）からは京都市街

地の大展望が広がる。北に大比叡、足元には金閣寺が素晴らしい眺望だった。金閣寺前(16:45)に無事下山。低山ながらハードな、でも色々楽しい一年締めくくりの山歩であった。

鷹ヶ峯三山は今年5月に山行予定が、新型コロナにより中止になった山で、急逝された鮎川さんが企画し地図も作成していただいていた。きっと一緒に登って下さったと思います。

実施日：2020年12月8日(火)

参加者：中川 寛(L)、遠藤将一(SL)、能田直子、
上田典子、宇都宮道人、(友の会)川崎紀久子、
馬場信枝、古谷英二



左大文字山にて

第四回 武奈ヶ岳の日

松下征文

今年の12月14日は月曜日となり参加者は6名となりました。

天気予報では今日から冬型の予報となり、展望のきかない曇り日の寒い一日でした。

イン谷口で参加者の車が側溝に落ちるというアクシデントがありましたが、下山してJAFに連絡することにして出発しました。全く積雪はなく汗もかかずに快適に進み、いつものように大山口で小休止、荒れている正面谷を青ガレ下まで登り小休止、あとは金糞峠まで休むことなく登り、風も強いので奥の深谷源流まで下りて小休止、ここからコヤマノ岳南尾根コルへ向かうべく広く開けた沢を詰める。ここより南尾根をコヤマノ岳山頂を通過してブナ林の尾根を武奈ヶ岳へ。武奈ヶ岳山頂も展望はなく、風も強いので写真を撮って下山し、スキー場跡ルートより八雲ヶ原へ降りて昼食とした。

八雲ヶ原も雪交じりの風が吹きわたりそそくさと食事

をとり北比良峠よりダケ道を下山した。途中の登山道でイノシシが死んでいた。なぜ死んだのかわからない。

武奈ヶ岳までの登り3時間50分、下り3時間で高齢者タイムとしてはベストであろう。武奈ヶ岳の日第一回目と第二回目は、前日の大雪で50~70cmの積雪となり北比良峠迄であった。去年は暖冬予報通り雪無しで山頂へ登ることが出来た。二勝二敗である。

この日から北陸東北は大雪となり東北では交通災害が起きた。

実施日：2020年12月14日(月)

参加者：松下征文(L)、村上 正、土井文雄、
(友の会)今中三恵子、田中紀代美、
(一般参加者)斎藤富司

平日例会山行

忘年山行 蹴上から毘沙門堂・琵琶湖疏水

宇都宮道人

前日より今冬一の寒気が襲来。起きてカーテンを開け外を見ると、屋根に薄く雪、初雪である。

9時30分、京都市営地下鉄・蹴上駅に集合、日向大神宮に向かう。琵琶湖疏水に出たところで寄り道、疏水工事殉職者の慰霊碑と義経大日如来と呼ばれる石仏を見物。義経伝説による蹴上の名の由来を学ぶ。

ゆるやかな坂を上がる。路上に鶏が一羽。放し飼いか、逃げてきたのか。日向大神宮に到着。雪が積もり白く塗ったような社殿の屋根が美しい。山道に入り、坂を登る。くもり空、ところどころ青空、日の射すときもあり、小雪が舞うときもある。風は当たらず、寒く感ずることはない。穏やかに歩く。

10時10分、七福思案処(京都一周トレイル39番)を過ぎ、高度を上げる。道はよく整備されていて足元に不安はないが、ところどころは急で身体を熱くする。10時40分、京都一周トレイル41番に到着、休憩する。計画では、ここから山科に下山するが、早すぎるとの判断から大文字山に向かう。

尾根道より京都の街を見下ろす。遠望する山の名を論議する。京都の西に連なる山の頂にはうすく雲がかかる。少しのアップダウンがあり、進む。豚熱が発生しました、との掲示、これもウィルス感染拡大防止か、下山したらよく靴を洗ってほしい、とのこと。11時43分、大文字山頂上に着。ちょうどお昼時、年配の方、若い人、20名ほどが展望を楽しんでいる。上面は白、下面は灰色の雲が青い空に浮かぶ。冬空である。

15分ほど休憩ののち、来た道に戻る。天候は回復に向かっているようだ。12時46分、京都一周トレイル41番に戻り、そこからは左にそれ山科方面に下る。13時25分、沢沿いの舗装道に着き、後山階陵遺跡跡、山科聖天の前を通り14時、毘沙門堂に至る。お正月に向けてか、赤い門のペンキの塗り替えをしている。長い急な石段を降りる。

14時15分、諸羽ダム跡疏水公園に到着。ベンチを基点に持参した食料を広げ、三人の忘年会を開始。すぐそばで小学生が野球やサッカーで遊んでいる。おしゃべりは盛り上がるが、動いていないので寒さが身体に効いてくる。ダウンジャケットを着てマフラーを巻く。酔いもいい感じになってきた16時ころ、撤収、JR山科駅で解散となった。

実施日：2020年12月17日（木）

参加者：田中昌二郎（L）、宇都宮道人（SL）、古谷 英二



疏水公園到着！

健幸登山教室

冬山入門 綿向山1110m

松下征文

西明寺口より少し奥の橋を渡ったところの駐車場
8:40→表参道→五合目→冬道経由で山頂11:00(往路下山)
14:30 駐車場

参加者が五名と少なかったが予定通り実施しました。

昨日からの降雪で積雪50～60cmとなり、綿向山の樹氷に期待しました。登山者も多く下部駐車場は満車となりましたが、上部は一台も止まっていなかったようです。

一日中曇り日で、冬山入門の参加者は一名のみとなりましたが、新雪と樹氷を楽しみつつ登りました。

曇っていて残念ですが、それでも美しい樹氷に見とれました。山頂は風が強いので少し風をよけられる場所に移動して、それぞれツェルトを出して昼食とし、ツェルトの活用と有効性を体感してもらい、今後も積極的に使うよう伝え、強風時の取り扱いには注意することを学んでいただきました。

昼食後荷物を整理して、アバランチビーコンの習熟トレーニングを行い、シーズン最初の雪山では必ず実施し、勘違いや使用間違いを防ぐための重要性を体感してもらいました。今のビーコンは性能が良く最新ビーコンでは即発見可能となりました。旧型ビーコンをお使いの方はぜひ買い替えをしてください。

新型コロナ感染予防に翻弄されながらの一年でした。次年度もまだまだ影響があると思われませんが、少しでも知識や技術を伝えていきたいものです。スタッフの皆さんありがとうございました。

実施日：2020年12月20日（日）

参加者：松下征文（L）、村上 正（SL）、竹下節子、
松下征悟、(友の会)中尾光利

全国支部連絡会議報告

伊原哲士

「日本山岳会全国支部連絡会議」が今年 2021 年 1 月 30 日（土）に開催された。本来ならば昨年 2020 年 12 月 5 日（土）の日本山岳会年次晩餐会の前に開催される予定であったが新型コロナウイルスの蔓延禍で年次晩餐会も含めて中止となった。

今回は新型コロナウイルスの収束の目処が立たない為、出席の全支部の支部長・事務局長がオンライン会議の ZOOM での参加となった。午後 2 時に開始され 5 時 30 分に終了した。

冒頭の会務報告の概要は以下の通り。内閣府所管の公益社団法人なので煩瑣な事も多い。

坂井副会長の「支部事業委員会」の報告では、2 月 13 日（土）～14 日（日）の「登山教室指導員養成講座」は新型コロナウイルスの蔓延禍で中止となった。毎年、長野県小諸市の安藤百福記念「自然体験指導者養成センター」の施設を利用して開催しているが 10 回目の今回は中止となった。2021 年度日本山岳会全国支部懇談会は東海支部所管だったが、昨年の宮崎支部に続き新型コロナウイルスの蔓延で中止となった。

古川常務理事の「財務会計について」の報告は公益社団法人としての公開性の関係で添付資料が一番多い。支部助成金・運営交付金については基本公益支出となるので領収書のない分は「使途不明金」になるので注意したい。京都・滋賀支部は全て領収書添付で会計支出しているので問題ないと思われる。今回、新型コロナウイルスの蔓延禍で支部活動が停滞し支部助成金・運営交付金の支出が出来なかった支部については、余剰金は返還ではなく繰り越しという形を認めて次年度の会計に繰り入れられることになった。新型コロナウイルスの蔓延禍での活動休止への例外措置だ。

飯田理事の「記念事業委員会」の報告。「グレート・ヒマラヤ・トラバース」の仮報告書が出来た。新型コロナウイルスの禍と重なり海外渡航の制限もあり艱難辛苦の事業であったと推察される。日本山岳会は 2025 年（令和 7 年）に創立 120 周年を迎える。記念事業の一つとして 2020 年春から 2025 年秋にかけて「グレート・ヒマラヤ・トラバース（K2～カンチェンジュンガまでの 5000km を踏査）」を実施する、と言う。80 余年の長きにわたって日本山岳会や多くの登山家がおこなってきたヒマラヤ高峰登山の足跡を辿りながらヒマラヤ地域の人と自然とその生活の変遷、地球温暖化により縮小を続けるヒマラヤの水河調査などもおこなっている。ヒマラヤ登山本来

の探検的登山を伝承する役割も担う。関西支部の重廣恒夫さんが中心となり頑張っている活動だ。

近藤理事、「山岳古道調査について」の報告。各支部からの「古道」の推薦の進捗状況。会議の時点で 2 件だった。予定通り、各支部から推薦された「古道」から 120 を選定したいとのこと。

佐野委員長から各担当者を通しての「公益法人運営委員会」の報告。

「パワハラ防止法」は日本山岳会にも適用されている。パワハラは優越的な関係を背景にして「身体的な攻撃（暴行・傷害）」・「精神的な攻撃（侮辱・名誉棄損・脅迫）」・「人間関係からの切り離し（無視・仲間外し・隔離）」・「過大な要求・過小な要求」「個の侵害（私的なことに過度に立ち入ること）」を一般に指す。日本山岳会で起こりうるべき事として、「精神的な攻撃」が想像される。具体的には「人格を否定するような言動」「任務の遂行に関して必要以上に長時間にわたる厳しい叱責を繰り返す」「他の会員の面前で大きな声で威圧的な叱責を繰り返す」「相手の能力を否定し、罵倒する内容のメール等を、相手を含む複数の会員に送信する」が考えられる。（古野会長）

「新聞記事の配信」への著作権法上の注意事項。新聞等の切り抜き等をコピーや印刷物にして不特定多数に配信すると著作権法に違反します。必ず著作権者の承諾を得てください。純粋な個人使用すなわち「個人もしくはは家庭内・それに準ずる限られた範囲で使用することを目的とすること」は『著作権法 30 条柱書第 1 項』で認められており問題ありません。（永田常務理事）

「理事の定年と任期」について。現行では理事の中から会長を選任する。理事を 2 年務めて会長に選任された場合、会長任期は 2 年になる。理事任期とは別に会長任期は 2 期 4 年までとすることを模索している。（古野会長）

「復活会員制度について」。会費未納退会会員・通常退会会員については「入会金」を支払って再度の加入が出来ることと簡素化したい。（佐野委員長）

「会員名簿」は 2021 年 3 月に予定通り発行する。現時点で、該当会員 4794 名。（掲載希望 1776 名。名簿購入希望者 1396 名。3018 名は回答無し。）（永田常務理事）

東京多摩支部「北島英明事務局長の赤石岳遭難について」野口支部長より報告があった。「北島さんは年末に南アルプスの赤石岳で遭難されました。北島さんは東京多摩支部の中級登山教室の講師、安全対策委員会委員長、支部の事務局長でした。東京多摩支部 10 周年記念事業のザンスカール未踏峰登山隊隊長を務めるなど私たち会員にとって、支部の重要な担い手です。以下、遭難の経緯を報告します。北島さんは昨年 12 月 26 日から 12 月 30 日にかけて単独で南アルプスの樫島から千枚岳・悪沢岳・赤石岳を縦走し、樫島へ戻る登山計画書を提出し

た。北島さんは同じ時期に同じルートを歩いたことを聞いていた。登山計画書を目にして一抹の不安を感じた。年末の天気予報が大荒れだったからだ。彼ならば天候を見て途中で撤退するだろうと思いつつも一抹の不安はぬぐい切れなかった。12月30日19時 石井安全対策委員会副委員長から私に電話があり不安が現実となった。北島さんが15時ごろ、110番に救助要請をした。静岡県警と消防署による救助活動が開始された。北島さんは赤石岳から樫島へ下山の途中で荒天のためにビバークをすと伝えたという。東京多摩支部では翌31日に遭難対策本部を立ち上げ対策を協議した。夕刻、奥様より連絡、15時頃本人より『風が強く、寒い寒い』と連絡があったと伝えてきた。その直後、短いメールが入り『ご心配お掛けしすみません。取りあえず無事です』と書いてあった。直ぐに「救助に行きます。頑張ってください」と送信したが本人より返答はなかった。元旦に奥様が電話するもコール音はするも出ることはなかった。元日11時頃、静岡県警と消防署の救助活動は悪天で中止し下山すると連絡があった。日本山岳会古野会長推薦の民間救助組織マウンテンワークスに救助要請した。県警の救助隊の報告から、北島さんが救難要請した位置が標高2900mと知った。救助活動をマウンテンワークスは2日から開始。県警・消防救助隊は3日から再開することになった。3日にはマウンテンワークスは現場を視認できる位置まで到達した。4日には県警・消防救助隊も同地点に到達。しかし現場は雪崩と滑落の危険の高い急斜面で、十分に近寄ることは出来なかった。ヘリによる救出は乱気流地帯で事実上不可能だった。更なる天候悪化の予報を考慮し県警・消防救助隊とマウンテンワークスは救助活動の中止を決定し、5日に下山した。再開時期は不明だが、雪解けの頃になる可能性がある。会員の方々とともに無事な生還を祈っていたが残念ながら事態は憂慮すべきものになっていると言わざるを得ない。」

最後に全支部の活動報告があった。支部総会は書面決議が多く、少人数短時間総会もあった。通常総会実施は皆無だった。支部例会は中止が多かった。特筆すべきものとして、東海支部の「登山教室」は縮小開催。支部会費は活動の縮小を受け1000円減額した。関西支部は、新型コロナウイルスの禍の間隙を縫って自然保護全国集会和田城志氏の「黒部とナンガバルバット」の講演会を実施したこと。秋田支部の「大平山保全活動」が通常通りおこなわれたこと。越後支部の「高頭祭」のこと。孤立とは無縁の全国組織の大切さを感じる会議だった。

会議終了後、松下支部長と電話で話した。「オンライン会議は何故か疲れます。面談の会議の方が疲れません。移動時間がないのは良い。オンライン会議は討論には向いていない」等でした。

鮎川 滉さんを悼む

中川 寛

山歩会を立ち上げ、リーダーを務めていただいた鮎川滉さんが急逝された。心からご冥福をお祈り申し上げます。

11月18日の本部よりのメールで、日本山岳会だより「295号」の山岳番組紹介に続く計報欄を見ていると、「鮎川 滉様（会員番号）11004」83歳 京都・滋賀支部 通常会員 11月11日逝去されました」の文字がある。えっと思い読み返すが間違いはない。10月末にメールを交換したばかりでにわかには信じられない。慌てて支部長に電話をすると、急性脳梗塞で亡くなられたとご家族から連絡がありましたとのこと、やはり間違いなかった。

鮎川さんとは山歩会例会で多くの山にご一緒し、大変お世話になった。2012年の支部新年会で、鮎川さんから「歳と共にだんだん厳しい山行ができなくなってきており、里山や低山を楽に歩く例会があればと思うのだが、高みを目指し、より困難に立ち向かうことを目的とする日本山岳会でそんな提案はできませんよね。」とのお話があった。しかし、支部会員の高齢化は避けられない現実であり、鮎川さんに山行部会に出席いただき、山歩会例会立ち上げをご提案いただいた。支部だより107号掲載の「山歩会発足のいきさつ」で、「体力に見合った山歩き、リスクがより少ない山歩き（低山だからと云っても危険がないわけではない）、自然に接しそこからエネルギーを戴き、友と楽しく語らい、お互いが助け合い、山から戴く爽快感、ささやかな満足感と達成感など、謙虚に山と自然に関わることができればこれに勝る喜びはない」と書いておられる。

鮎川さんをリーダーとして同じ思いの会員が集い、例会が実施された。毎回10名前後が参加して、山歩を楽しむことができた。

山歩会が発足して5年後、支部だより130号に「山歩会報告」として活動記録を報告されている。登った山の山名、参加人数、歩行距離、歩数等詳細がまとめられており、真摯に山に取り組みされた鮎川さんの思いが伝わってくる。

鮎川さんは、関西学院大学山岳部で活躍され、山の素晴らしさ、山の厳しさを学ばれ、卒業後は建設会社に勤められたとお聞きしている。東南アジア奥地でのダム建設現場での荒々しい仕事や、琵琶湖畔に建設した老人施設の施設長など、幅広い仕事を経験されたことが、鮎川さんの厳しさと優しさを兼ね備えた素晴らしいお人柄に繋がったのかと思う。

長岡京の居酒屋で一献交わしながら、山や人生について語り合ったことが懐かしく思い出される。どうぞ安らかに眠りください。本当にありがとうございました。

合掌

追悼 鮎川さん

ファインダー覗くあなたの口の半開き
被写体我らはいつもからかひき

訃報ありて次つぎ押し寄すあの時の
あなたの顔とおどけたしぐさ

絶好の登山日和の秋の日に
名リーダーのあなたの訃報

早過ぎる下山は酒が飲めない
ぼやきしあなたの早過ぎる訃報

下山後は目敏く飲み屋に入り込む
至福のあなたの笑顔がにじむ

能田直子

お知らせ

京都・滋賀支部 ホームページリニューアル!

長期間にわたり、お待たせいたしました!
日本山岳会京都・滋賀支部 HP (ホームページ) が
2月15日リニューアルされました!

ヤフーやグーグル等で『日本山岳会京都・滋賀支部』
と検索してください。

このHPでは山行計画、会報誌情報以外に、山に
まつわる様々な情報をブログでも発信していきます。
ぜひご覧になってください。(浅原明男)

行 事 案 内

- ◇ 山行への参加申込は、例会名、会員番号、氏名、年齢、電話番号等、緊急連絡先および山岳保険の加入・種類など必要事項を記入の上、郵送または FAX で。
- ◇ 「★マイカー分乗」の山行は参加者の自家用車利用を予定しています。ご協力をお願いします。
- ◇ 思わぬところで遭難事故が発生します。車両保険と同様、また、ご家族のためにも山岳保険の加入は登山者の常識です。会員各位のご理解をお願いいたします。

日本山岳会京都・滋賀支部 第36回総会の案内

日本山岳会京都・滋賀支部第36回総会を下記の要項で開催します。今回は新型コロナウイルス禍により恒例の記念講演及び懇親会は中止いたします。

日 時：2021年4月3日（土）
場 所：鴨沂会館 新館ホール（203号と204号）
京都市上京区荒神口寺町東入ル荒神町
電話：075-231-1001

（市バス 3,4,17,205 系統「荒神口」下車西へ徒歩1分。
京阪「丸太町」下車西へ徒歩約10分。）

日本山岳会京都・滋賀支部第36回総会（午後1時30分～2時30分）
2020年度事業報告、決算報告。2021年度事業計画（案）、
予算（案）。
2021年度支部役員（案）。「今西錦司賞」選考経過。その他。

※総会出欠及び委任状ハガキの投函にご協力下さい。

（問い合わせ等）
日本山岳会京都・滋賀支部 事務局 伊原哲士

平日例会山行

八草峠旧峠～△780.4m（Ⅲ 戸谷）

日 時：2021年4月15日（木）
集 合：参加者に連絡
行 程：湖西道路⇒木之本⇒R303⇒金居原集落⇒
土倉谷分岐駐車⇒登谷⇒滋賀・岐阜県境稜
線上の旧八草峠付近⇒△780.4m（Ⅲ 戸谷）
→・937m ピーク探索⇒往路下山
地 形 図：1/25000 図「近江川合」「美濃川上」
行程距離：約7km、標高差：約600m
山行目安：体力3、技術3〈注〉少々藪漕ぎあり
担 当 者：田中昌二郎
申 込：4月7日（木）までに所定事項記入の上、
FAX またはメールで担当者まで。

金糞岳～白倉の頭 1270.7m～五郎の頭

金糞岳から西へ伸びる長大な尾根トレースの完結編

日 時：2021年5月20日（木）
集 合：参加者に連絡
行 程：湖西道路⇒R161⇒R303⇒木之本⇒金居原
⇒八草トンネル⇒川上⇒廣瀬⇒廣瀬浅又⇒
鳥越峠手前駐車場⇒金糞岳⇒オオセコ⇒△
白倉の頭⇒八草分岐⇒五郎の頭、往路を引
き返し⇒八草分岐⇒△白倉の頭⇒オオセコ
⇒金糞岳⇒駐車場⇒廣瀬⇒川上⇒金居原⇒
木之本⇒R303⇒R161⇒湖西道路

地 形 図：1/25000 図「近江川合」「虎御前山」

行程距離：約9km、標高差：±約750m

山行目安：体力3、技術3

担 当 者：田中昌二郎

申 込：5月12日（水）までに所定事項記入の上、
FAX またはメールで担当者まで。

土倉岳 1008m

八草川右股林道から試登

日 時：2021年6月17日（木）
集 合：参加者に連絡
行 程：湖西道路⇒R161⇒R303⇒木之本⇒金居
原⇒八草トンネル⇒八草川右股林道⇒標
高約500m 林道終点⇒県境尾根の標高約
860m 鞍部⇒土倉岳⇒往路下山⇒八草川右
股林道⇒八草トンネル⇒金居原⇒木之本
⇒R303⇒R161⇒湖西道路

地 形 図：1/25000 図「近江川合」「美濃川上」

行程距離：約8km、標高差：約500m

山行目安：体力3、技術3〈注〉藪漕ぎあり

担 当 者：田中昌二郎

申 込：6月9日（水）までに所定事項記入の上、
FAX またはメールで担当者まで。

山歩会例会山行

弥仙山 (664m)

「丹波の槍ヶ岳」、「丹波富士」とも称される山へ

日時：2021年4月27日(火)

集合：参加者に連絡

行程：集合場所⇒登山口⇒水分神社⇒於成神社⇒山頂分岐⇒弥仙山⇒・576m⇒回遊コース分岐⇒登山口⇒集合場所

山行目安：体力2、技術2

地形図：1/25000 図「丹波大町」「梅迫」

担当者：中川 寛

申込：4月20日(火)までに所定事項記入の上、FAX またはメールで担当者まで。

備考：自家用車を利用しますので車の提供をお願いします。

箕作山・太郎坊山

岩峰と天狗信仰の山へ

日時：2021年5月25日(火)

集合：近江鉄道市辺駅 9:00

行程：市辺駅⇒船岡山⇒岩戸山⇒小脇山⇒箕作山⇒太郎坊山⇒太郎坊宮⇒太郎坊宮前駅

山行目安：体力2、技術2

地形図：1/25000 図「八日市」

担当者：中川 寛

申込：5月18日(火)までに所定事項記入の上、FAX またはメールで担当者まで。

丹波の山 朝日山・丁塚山

日時：2021年6月22日(火)

集合：JR 亀岡駅南口駅前 9時

行程：JR 亀岡駅⇒湯の花温泉⇒神蔵寺⇒朝日山⇒・427⇒・371⇒丁塚山⇒蘗田野町天川⇒JR 亀岡駅

山行目安：体力2、技術2

地形図：1/25000 図「亀岡」

担当者：中川 寛

申込：6月15日(火)までに所定事項記入の上、FAX またはメールで担当者まで。

登山教室・講習会

北小松人工壁講習会 (健幸登山教室 1)

日時：2021年4月4日(日)

集合：比良げんき村駐車場 9:00

内容：クライミングとロープワーク

担当者：松下 征文

申込：3月22日(月)までに所定事項記入の上、メールで担当者まで。

初心者、中級者、沢登講習会参加予定者は参加必須

参加費：会員—1000円

友の会—1500円

会員外—2000円

貸切料金につき参加員数により変動あり。

今後の予定：コロナ禍で先の予定が確定できませんが下記計画を予定しています。

健幸登山教室 (岩登り、沢登)、

GW 立山キャンプ

巨木探訪シリーズ (4月・5月・6月)

日時：2021年4月29日(木)

5月26日(水)

6月30日(水)

担当者：山村 孝夫

※行先、集合場所等については、担当者に問い合わせること。

テント泊登山の会

富士写ヶ岳△942.0m

山中温泉奥のシャクナゲの名山

目的の山域・山名：石川県加賀市にあって、大聖寺川の九谷ダム、我谷ダムの南に位置する一等三角点峰 富士写ヶ岳△942.0m

日時：2021年5月8日(土)～9日(日)

集合：参加者に連絡

行程：8日(土) 湖西道路⇒北陸道⇒福井北JCT⇒R364⇒大内コース登山口駐車場 テント設営

9日(日) 大内コース登山口⇒大内峠⇒送電線鉄塔⇒火燈山 803m⇒小倉谷山△910.7m (三等三角点 点名 伏拝)⇒福井県境分岐⇒不惑新道⇒富士写ヶ岳⇒合流点⇒前山⇒送電線鉄塔⇒我谷コース登山口⇒我谷ダム吊橋⇒我谷ダム登山口駐車場⇒R364⇒山中温泉入浴⇒R364⇒北陸自動車道

地形図：1/25000 図「山中」「越前中川」

山行目安：行程約 13km、実動約 6.5 時間程度
体力 3、技術 3

担当者：田中昌二郎

申込：4月 23 日（金）までに所定事項記入の上、
FAX またはメールで担当者まで。

今西錦司レリーフの集い

北山直谷にある今西錦司レリーフを訪ね、清掃・補修作業を行います。

日時：2021 年 5 月 22 日（土）

集合：植物園北門前 9 時

行程：植物園北門⇒中津川出合橋⇒松尾谷分岐→
今西錦司レリーフ⇒松尾谷分岐⇒中津川出
合橋⇒植物園北門

地形図：1/25000 図「周山」、「大原」

担当者：中川 寛

申込：5 月 15 日（土）までに FAX またはメール
で担当者まで。

春のスケッチ

愛宕山を描く

日時：2021 年 5 月 23 日（日）

集合：阪急電鉄 嵐山駅改札口 午前 9 時
※前日 19 時前の天気予報が、雨確率 50%
以上の時は中止します。

担当者：山田和男

申込：5 月 17 日（月）までに所定事項を記入の上、
FAX で担当者まで。

シャクナゲ山行

日時：2021 年 4 月 25 日（日）

集合：比良イン谷口 8:00

内容：正面谷→金糞峠→奥の深谷源流尾根→イン
谷口
シャクナゲ群生地にて観察、コシアブラ採集
食事時間は約 1 時間 30 分予定

地形図：1/25000 図「比良山」

山行目安：体力 2、技術 2

担当者：真名子栄一、松下征文

申込：4 月 20 日（火）までに所定事項記入の上、
メールで担当者まで。

備考：新入会員の方はぜひご参加を！

歴史と文化の山旅

第 1 回 馬見丘陵

内容：馬見丘陵は、香芝市・広陵町・河合町など
2 市 3 町に跨る標高 70m 程度の東西 3km、
南北約 7km に及ぶ低い丘陵地で、この丘
陵は馬見古墳群のエリアと一致し、古墳の
集積地となっています。春夏秋冬、様々な
四季の花が咲き乱れる「花の園」を訪ねま
す。4 月の桜・チューリップ・ハナミズキ
に始まり、5 月は花菖蒲・バラが見ごろです。
野鳥の宝庫でもあり、144 種類の鳥が四季
を通じて観測されます。

日時：2021 年 4 月 17 日（土）

集合：近鉄・田原本線新王寺駅改札前（JR 大和路
線王寺駅西側）10 時集合

行程：近鉄・新王寺駅－池部駅－馬見丘陵（乙女
山古墳・ナガレ山古墳等）－池部駅－近鉄・
新王寺駅

山行目安：体力 1、技術 1

担当者：伊原哲士

申込：4 月 12 日（月）までに所定事項記入の上、
メールもしくは電話で担当者まで。

第 2 回 明日香村

内容：歴史と豊かな自然が息づく飛鳥は「日本の
心のふるさと」と呼ばれています。その裏
では、都市開発の波から飛鳥を守る為に
様々な努力がなされました。そして明日香村
の住民は、この危機を乗り越えるために、
全国に向けて声を上げていきました。「飛
鳥時代は中国文化を日本流に消化、吸収し
た時代です。飛鳥を現代から未来に残す為
に考えて下さい。『飛鳥古京法』という特
別な法律を作って、何よりも村民が誇り
を持ってこの村に住めるようにして下さい。』
奮闘する明日香村を訪ねます。

日時：2021 年 5 月 15 日（土）

集合：近鉄・吉野線壺阪山駅改札前 10 時集合

行程：近鉄・壺阪山駅－キトラ古墳－高松塚古
墳－中尾山古墳－猿石－鬼の雪隠・鬼の
俎板－国営飛鳥歴史公園館－飛鳥駅

山行目安：体力 1、技術 1

担当者：伊原哲士

申込：5 月 10 日（月）までに所定事項記入の上、
メールもしくは電話で担当者まで。

会務報告 支部役員会

第 418 回支部役員会

2020 年 11 月 4 日（水）18:30～20:20（於）長岡京
市中央生涯学習センター

出席：14 名 欠席：13 名

「報告」

10 月に実施された未知の山旅・越後会津方面、テ
ント泊山行・川上岳、自然保護全国集会、山歩会・
黒尾山、巨木探訪について報告。

支部長・事務局長報告

コロナ禍の影響で晚餐会は中止。山行部会を開催し、
来年度の山行計画を協議した。支部主催の「健幸登
山教室」に本部より助成金が支給された。

「計画」

11 月に実施予定の山行計画について協議・承認。

第 419 回支部役員会

2020 年 12 月 2 日（水）18:30～20:00（於）長岡京
市中央生涯学習センター

出席：18 名 欠席：9 名

「報告」

11 月に実施された山歩会・阿星山、巨木探訪、健
幸登山教室について報告。

支部長、事務局長報告

令和 2 年度秩父宮記念山岳賞推薦（新宮山彦ぐるー
ぷ・玉岡氏）の件、鮎川混会員逝去の件。

「計画」

12 月に実施予定の山行計画について協議・承認。

「その他」

120 周年記念事業「山岳古道 120 選」について、
支部の山岳古道委員会を立ち上げ対応する。

第 420 回支部役員会

2021 年 1 月 6 日（水）18:30～19:45（於）鴨沂会館
出席：15 名 欠席：12 名

「報告」

12 月に実施された山歩会・鷹峯三山、第 4 回武奈ヶ
岳の日登山、平日例会山行・蹴上～琵琶湖疎水、健
幸登山教室・綿向山について報告。

支部長・事務局長報告

山書の会立ち上げの件、入退会予定者紹介。

「計画」

2021 年 1 月に実施予定の山行計画について協議・
承認。

「その他」

古道調査の現状、京都新聞連載記事対応について
協議。来年度総会は実施するが、講演会は中止する。

（中川 寛記）

——次号 143 号 予告——

2021 年 6 月 15 日発行 原稿締切 4 月 30 日(金)
原稿送付先 編集担当 中川 寛

＝ あ と が き ＝

去年の今頃は、こんなことになるとは思いませんでした。

国内での発生から 1 年、いまだコロナ禍は収まらず、年明け早々には京都にも 2 度目の緊急事態宣言が出された。

行きたかった山を我慢した 1 年、皆のストレスは溜まる一方だったのでは。

会報は会活動の鏡。支部の行事も多くが中止や延期を余儀なくされ、自ずと支部だよりは掲載記事が減って、薄くなってしまった。

支部だよりが元の厚さに戻る日が、できるだけ早く来ることを願いたい。(F.F.)

日本山岳会京都・滋賀支部会報 「支部だより142号」

発行所 〒525-0072 草津市笠山3-6-6
松下征文方
日本山岳会京都・滋賀支部
発行者 松 下 征 文
編集者 福 田 文 夫
印刷 〒603-8148 京都市北区小山西花池町 1-8
(株) 土倉事務所
TEL 075-451-4844 FAX 075-441-0436

旗振り山と航空灯台

柴田昭彦 著

大阪島島の米相場は見通しのよい山上で旗振りによって伝達された。前者『旗振り山』以降に発見された旗振り場に加え、航空灯台跡地・ラジオ塔めぐりを付した旗振り山探索記。実際に登つてみるためのコースガイドも付す。3,300円



京都一周トレイル

京都トレイルガイド協会編

Kyoto Trail Guidebook

今人気の京都一周トレイルの、6つのコースを網羅した初めてのガイドブック。分かりやすい地図と英語対訳付き。体力維持のためにも身近な山を歩いてみませんか。1,980円



京都を学ぶ

文化資源を発掘する
京都学研究会編 各2,420円

【洛北編】

京都の眠れる「宝」(文化資源)に光を! 北山のヤマユが紡ぐ絹糸、葵が繋ぐ賀茂祭と将軍家など、洛北の自然・歴史・文化を探究する。



【丹波編】

山国・京都丹波を再発見! 平安仏、明智光秀の統治、グンゼと蚕糸業、保津川下りなど、山里に刻まれた歴史・文化を掘り起こす。



【南山城編】

京都と奈良を結ぶ回廊地域・南山城。木津川、緑茶、恭仁京、飛鳥仏教、名勝地笠置、流れ橋など、南山城の文化的景観を掘り下げる。



【洛西編】

名勝・嵐山で知られる洛西。桂川、渡月橋、竹林、蚕の社・木鳥神社、天龍寺をはじめとする庭園文化など、洛西の文化的景観を探究する。



〔以下続刊〕

ナカニシヤ出版

〒606-8161 京都市左京区一乗寺木ノ本町15
電話 075-723-0111 FAX 075-723-0095

http://www.nakanishiya.co.jp/
表示は税込価格です。



【木津屋橋本店】

〒600-8248

京都市下京区大宮通木津屋橋下ル

営業時間：10：00～19：00

休日：無休(年末年始および夏期)

1F/一般車コーナー 075-341-7702

2F/スポーツ車コーナー 075-341-7703

【久世店(オーダーフレーム工場)】

〒601-8205

京都市南区久世殿城町162

営業時間：10：30～18：00

休日：毎週水曜日・木曜日

TEL：075-921-8679



The Japanese Alpine Club
日本山岳会
会員証

公益社団法人 日本山岳会
〒102-0081 東京都千代田区四番町5-4
TEL: 03-3261-4433 https://www.jact.or.jp/

●旧会員証でも構いません●
日本山岳会 会員証のご提示で
店頭価格から御値引いたします!

※特価品・SALE品は対象外です。
詳しくはスタッフまで!

取扱い
ブランド

ganwell 音音音 cinelli Vittoria HED. DOLAN PINARELLO
LOOK ANCHOR SCOTT FOCUS Wilier corratec など